

【平成29年度 第1回 トップマネジメントセミナー】 開催のお知らせ

人と組織を活かし目標を達成するには

「人材育成」と「問題解決」を同時実現する
＜チーム・マネジメント＞の「哲学とその方法」

主催：株式会社CRI中央総研 共催：起業家塾・群馬ニュービジネス協議会

【 経営者の皆様へ 】

国が「働き方改革」を積極的に推進し時代が大きく変わろうとしています。企業にとって一つの解決策は「生産性の向上」です。問題はいかに「人を活かし」かつ「生産性の向上」を図るかであり、この一見「矛盾」することを克服する「哲学」と「方法」が、まさにこの度当CRI中央総研が提唱するところの＜チーム・マネジメント＞です。

＜チーム・マネジメント＞とは、トップ・ダウン・マネジメントともボトム・アップ・マネジメントとも違う「第三のマネジメント」で、組織を活性化し人と組織を遅くするものです。もし、人材が育たない、定着率が悪い、生産性をもっと上げたいと思われるような場合は、是非この＜チーム・マネジメント＞の哲学と方法に触れてみてください。

本セミナーは当研究所のコンサル哲学と方法を、改めて＜チーム・マネジメント＞として宣言すると共に、その実践体験談をお聞きいただき、その哲学と方法を知っていただくものです。

【平成29年度 第1回トップマネジメントセミナー】

人と組織を活かし 目標を達成するには

「人材育成」と「問題解決」を同時実現する
〈チーム・マネジメント〉の「哲学とその方法」

主催：株式会社CRI中央総研 共催：起業家塾・群馬ニュービジネス協議会

1. 日時・・・平成29年4月20日（木）午後13時半～16時半

2. 場所・・・群馬ロイヤルホテル まゆだまの間

前橋市大手町1-9-7 027-223-6111

3. 内容・・・

①〈チーム・マネジメント宣言〉（開会挨拶）

②講演1 日産プリンス宮城販売 元社長 長谷直太郎氏

「私はこうして人と組織を強くした

～日産販売店業績表彰（社長賞）を連続受賞

退任後も続ける業績好調の秘訣とは」

講師ご紹介：日産から日産プリンス宮城販売に出向社長として就任。見事に経営を立て

直し、日産の販売店に対する社長賞ともいえる業績表彰を連続で受賞。

退任後も好業績が続く。この間、カルロス・ゴーンがいる役員会でその好業績が評判となる。長谷氏が行ったその改革方法は・・・。

③講演2 (株)坂部チームワーク経営・坂部実践塾 代表 坂部正登氏

「トップ・ダウン・マネジメントに〈チーム・マネジメント〉を融合させて、

組織を活性化させる哲学とその方法」

講師ご紹介：組織革新研究会のコンサルとして活躍時に、長谷氏と出会い、同社の組織

活性化・改革を共に行う。徹底して事実に基づき、事実から発想する「発想法」

により問題の本質を捉えることで問題発見・解決能力を育成する。「第三のマネジメント」として〈チーム・マネジメント〉を提唱し、その普及を図る。創

設時より当研究所顧問。経営理念の「創造と実践」はその哲学によるもの。

4. 会費・・・1名6,000円（税込み）

※起業家塾・群馬ニュービジネス協議会会員は無料

5. 申込み・・・株式会社CRI中央総研 飯島・吉田

群馬県前橋市新前橋町17-36

027-254-3220

＜チーム・マネジメント宣言＞

1. 私たちCRI中央総研のコンサルティングは、多くの企業様で小集団活動が＜チーム・マネジメント＞で進められ、ツールを共通化して改善が進むような職場づくりを目指します。
2. ＜チーム・マネジメント＞とは、トップ・ダウン・マネジメントともボトム・アップ・マネジメントとも違い、問題に直面したら、上下左右の隔たりなく仲間として考え学びながら、問題発見に取り組み、そのプロセスの中で職場仲間たちの問題解決に対する共通の理念を構築し、その解決にこそ働く喜びを見出し、充実感・達成感を味わえるようにすることで、「人材育成」と「問題解決」の同時実現を目指すものです。
3. その＜チーム・マネジメント＞を推進することで、顧客の求める価値を追究できるように市場を調査し、自分たちで新商品・事業・サービスを創造し、自立できる企業づくりに貢献します。

平成29年度 第1回トップマネジメントセミナー 参加申込書

FAX027-253-0662

【申し込み方法】必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

◆お申込み担当者

貴社名		電話		FAX	
部署役職名		お名前			
所在地				E mail	

◆参加者

No.	参加者名	部署・役職	起業家塾	GNBC
			会員・非会員	会員・非会員



CRI中央総研
WHY, FUTURE

株式会社CRI中央総研 〒371 - 0843 群馬県前橋市新前橋町 17-36 中央総研ビル 4F
TEL:027-254-3220 FAX:027-253-0662